

平成25年度 農作物病虫害  
防除対策情報 第8号

平成26年2月26日 秋田県病虫害防除所

---

---

**ばか苗病の防除を確実に行いましょう**  
～適切な種子予措と環境衛生を徹底してください～

---

---

## 1. 現在までの発生状況と今後の発生予想

近年、ばか苗病の発生は増加傾向にあり、昨年の苗代巡回調査（5月2～4半旬）における発病箱率は5.1%（平年1.2%）、発病地点率は20.9%（平年12.1%）、抽出ほ場調査（7月5半旬）における発病株率は0.71%（平年0.04%）、発病地点率は11.0%（平年0.7%）でいずれも高かった（図－1、2、3、4）。

ばか苗病菌は種籾や被害わらで越冬し、種子予措中に感染する。したがって、前年に本病が発生した場合は、ばか苗病菌が付着した籾殻や米ぬか、粉塵等で種子予措をする作業施設の環境衛生が悪化していると考えられ、防除対策を徹底しないと本年も多発生するおそれがある。

## 2. 防除対策

種子消毒を必ず実施する（表－1）。種子消毒剤の防除効果を十分に発揮させるとともに、周辺環境から種子予措中の感染を防ぐために以下の対策を徹底する。

### （1）種子消毒の効果を発揮させるための適切な種子予措

- ①浸種水温10～15℃で防除効果が高いため、浸種は水温10℃を確保できる4月上旬頃から開始する。
- ②種子消毒時や浸種開始時にお湯で水温が15℃になるように調整する。
- ③浸種水量は種子1kg当たり3.5リットル（種子50kg当たり175リットル）とする。
- ④浸種開始後2日間は種子袋をゆすったり、水のかけ流し、循環や交換をしない。
- ⑤浸種期間は浸種水温10℃の場合で6日間程度とし、安定した薬効を確保するため、水の交換は2～3回とする。
- ⑥複数の品種や来歴、消毒方法の異なる種子を同じ容器で同時に浸種、催芽しない。
- ⑦催芽温度は30～32℃とする。

### （2）周辺環境からの感染を防ぐための環境衛生

- ①種子予措をする予定の作業施設やその周辺から伝染源となる稲わら、籾殻、米ぬか、粉塵等を除去し、清掃する。
- ②消毒前の種子と消毒後の種子を同じパレットやシート等に置かない。消毒後の種子を載せるパレットやシート等は清潔なものを用いる。
- ③浸種時、催芽時は容器に蓋をする。
- ④浸種、催芽で使用する機器や容器は、品種や防除方法が変わるごとに十分に洗浄する。
- ⑤循環催芽は発病を助長する場合がありますので、催芽器内に桶を入れるなどして、種籾のまわりの水を循環させないようにする。
- ⑥無加温育苗の場合、出芽までの期間が長びくと発病が多くなりやすいため、被覆資材等による保温に努める。

### （3）その他の注意点

- ①温湯浸漬処理による種子消毒は、単独では化学合成農薬に比べると効果が劣るが、生物農薬（タフブロック、エコホープDJ）を組み合わせると防除効果が向上する。
- ②採種ほ周辺のほ場に移植する苗は、化学合成農薬による種子消毒を行い、防除対策を徹底する。発病が確認された場合は、採種ほ周辺ほ場への移植を控える。

**参考資料**

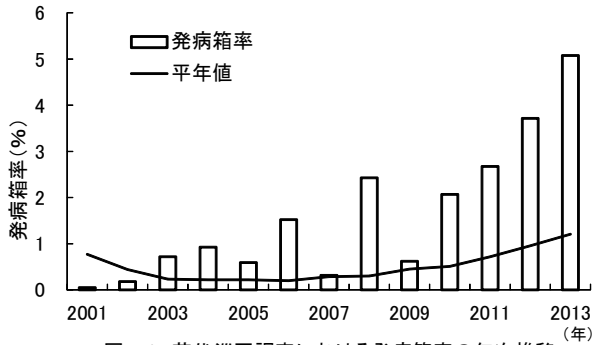


図-1 苗代巡回調査における発病箱率の年次推移

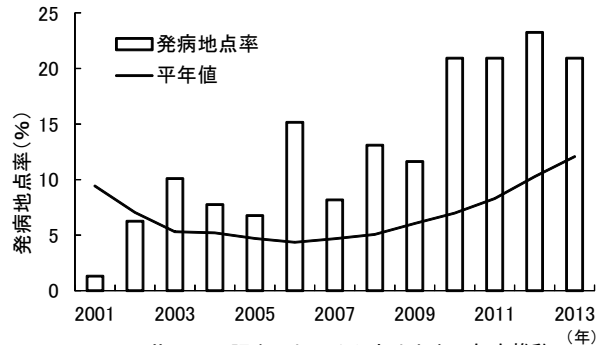


図-2 苗代巡回調査における発病地点率の年次推移

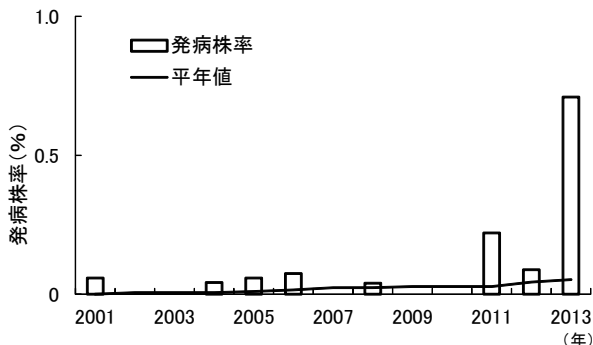


図-3 穂ばらみ期における発病株率の年次推移

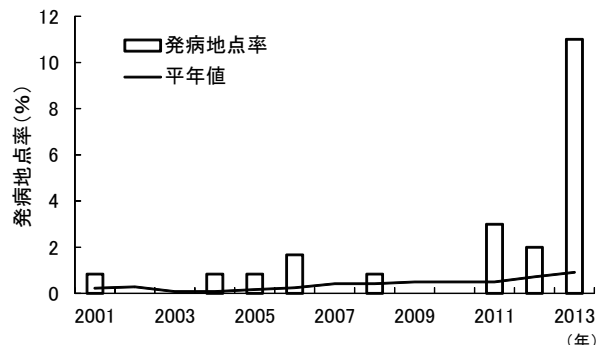


図-4 穂ばらみ期における発病地点率の年次推移

表-1 ばか苗病を対象とした種子消毒一覽\*

消毒方法・薬剤名		希釈倍数・使用量・処理法	備考
化学合成農薬	ヘルシード乳剤	7.5倍 3%塗沫	
	スポルタック乳剤	100倍 10分間浸漬	
		1,000倍 24時間浸漬	
	スポルタックスターナSE	20倍 10分間浸漬	
		200倍 24時間浸漬	
テクリードCフロアブル	200倍 24時間浸漬		
温湯浸漬		60℃ 10分間	・専用の温湯浸漬処理装置を用いる。 ・もち品種及び酒米品種では温湯浸漬を行わない。
生物農薬	タフブロック	催芽直前 200倍 24~48時間浸漬	・温湯浸漬と組み合わせて使用する。 ・EBI剤、嵐剤、TPN剤、ペノミル剤との体系処理は行わない。
		催芽時 200倍 24時間浸漬	
	エコホープDJ	催芽直前 200倍 24時間浸漬	
		催芽時 200倍 24時間浸漬	

※大量種子消毒機による処理を除く

**【 問合せ先 】**

秋田県病害虫防除所 TEL 018-860-3421  
 秋田県農業試験場 TEL 018-881-3327  
 掲載HP <http://www.pref.akita.lg.jp/bojo/>